



機能訓練課だより

夏号 2018年 8月

機能訓練課 主任研修会において

全介助トランスファー マニュアル作成に向けて

標準的なトランスファー(移乗)動作の方法や注意点について、山田室長の指導の下でマニュアルを作成しています。

6月に開催した機能訓練課主任研修会では、そのマニュアルに掲載する写真の撮影を行いました。



また、医療機器メーカーの方に、最新のリハビリ機器について、デモ機を用いて紹介を受け、実際に体験させて頂きました。

他部署との連携における生活リハビリ

機能訓練課が行っているリハビリは、リハビリ室で行う運動リハビリ以外に、普段の生活場面における生活リハビリも実施しています。具体的な生活リハビリの内容としては、車イス⇄ベッド間の移乗動作時に全介助ではなく、入居者様本人の機能に応じた介助量で行う事による残存機能を活かした介助方法であったり、寝たきりの方であれば的確なポジショニングや体位交換を実施していく事による拘縮の進行や褥瘡の予防といった事になり、介護課・看護課との連携を図り取り組んでいます。



すみだ明生苑でのアクティビティ活動

すみだ明生苑では、生活相談員とリハビリスタッフが連携して、外出レク・外食レク・お散歩・足浴など、様々なアクティビティ活動を実施しています。

最近の活動としては、江戸東京博物館への外出レク、博物館内レストランでの外食レクを複数回実施しました。また、施設内では屋上の菜園で園芸活動を行っています。今年は非常に豊作で、大半の入居者様に収穫体験を味わって頂きました。

